学校番号	322

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	第２学年 （体育科）	・Power On English Communication Ⅱ ・Power On English Communication Ⅱスタディノート ・表現のための基礎英語構文ノート 86

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡでは「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やりとり、発表）」、「書くこと」の４技能５領域を総合的に学んでいきます。言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を伸ばすことを目指します。
・英語の語彙や文法事項については、実際のコミュニケーションで活用できるよう、場面や状況を意識しながら学習しましょう。また、日常的な内容に限らず、これから世界で活躍するために必要な知識や幅広い視野を、英語を通して学びます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 “Play me, I’m yours.” Lesson 2 “Ethical Fashion”	聞くこと	a: 助動詞＋動詞の原形、受け身, S＋V［be 動詞以外］＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるためにファストファッションとエシカルファッションに対する異なる立場からの考えについて話される会話から必要な情報を聞き、話し手の意図、概要や要点、詳細を整理し、把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるためにファストファッションとエシカルファッションに対する異なる立場からの考えについて話される会話から必要な情報を聞き、話し手の意図、概要や要点、詳細を整理し、把握しようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 助動詞＋動詞の原形、受け身, S＋V［be 動詞以外］＋C などの理解を基に日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについてレポートの内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。 b: 情報や自分の考えをまとめるために現代のファッション業界・ファストファッションの背後にある問題・エシカルファッションが配慮していることについてのニュース記事から必要な情報を読み取り、書き手の意図・概要や要点・詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために現代のファッション業界・ファストファッションの背後にある問題・エシカルファッションが配慮していることについてのニュース記事から必要な情報を読み取り、書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞・原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えている。 c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく話して伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: S＋V＋O＋C［形容詞］、S＋V［使役］＋O＋C［原形不定詞］、S＋V［知覚］＋O＋C［現在分詞・原形不定詞］を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えている。 c: ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら発表用の原稿を情報や自分の考えを理由や根拠とともに詳しく書いて伝えようとしている。	定期考査 ライティング課題 （ライティング）
	中間考査			
		聞くこと	a: 現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、好きなスポーツ選手の経歴などについて話される会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図・概要や要点・詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、好きなスポーツ選手の経歴などについて話される会話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図・概要や要点・詳細を整理して把握しようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの理解を基に、ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューの内容を詳細に読み取る技能を身に付けている。	定期考査 （リーディング）

	Lesson 3 “One for All, All for One” Lesson 4 “Vending Machines”		b: 情報や自分の考えをまとめるために、ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューから必要な情報を読み取り、書き手の意図・概要や要点・詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、ラグビー選手のマイケル・リーチ選手が受けたインタビューから必要な情報を読み取り、書き手の意図・概要や要点・詳細を整理して把握しようとしている。	
		話すこと （発表）	a: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの多様な語句や文を用いて情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝える技能を身に付けている。 b: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えている。 c: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー形式で詳しく話して伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えている。 c: 自分の好きなスポーツ選手や有名人について、クラスの友達に知ってもらうために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や質問事項を整理し、理由や根拠とともにインタビュー番組の台本を詳しく書いて伝えようとしている。	定期考査 ライティング課題 （ライティング）
	期末考査			
2	Lesson 5 “Design for connecting society: Braill Neue” Lesson 6 “New Banknotes”	聞くこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの開発者の学生時代について話されるインタビューから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの開発者の学生時代について話されるインタビューから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性についての説明文とインタビュー記事から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性についての説明文とインタビュー記事から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 友達の意見を知り、自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの利点と可能性について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。	スピーキング テスト

			c: 友達の意見を知り、自分の考えをまとめるために、ブレイルノイエの利点と可能性について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、詳しく話して伝え合うやり取りを続けようとしている。	
		書くこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、発表用の原稿を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: クラスの友達に紹介するために、ブレイルノイエの利点と活用方法についての発表用の原稿を聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、発表用の原稿を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	定期考査 ライティング課題 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 7 “Some Secrets about Colors” Lesson 8 “Powdered Natto Solves a Global Water Problem”	聞くこと	a: 関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、色の心理的効果についてのラジオ番組の解説から、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、色の心理的効果についてのラジオ番組の解説から、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、色の心理的効果についての論説文から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、色の心理的効果についての論説文から、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 友達の意見を知り、自分の考えをまとめるために、色の心理的効果について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら情報や自分の考えを整理し、詳しく話して伝え合うやり取りを続けている。 c: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: 自分の考えを友達に提案するために、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色についての発表用の原稿を、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えを整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	定期考査 ライティング課題 （ライティング）
	期末考査			

3	Lesson 9 “Flying after her Dreams” Lesson 10 “To Work or Not to Work? Humans and Robots”	聞くこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where, when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について話されるラジオ番組の解説から、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について話されるラジオ番組の解説から、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where, when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 情報や自分の考えをまとめるために、黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴、人物像、夢などについて書かれた伝記から必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握している。 c: 情報や自分の考えをまとめるために、黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴、人物像、夢などについて書かれた伝記から必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要や要点、詳細を整理して把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where, when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項と回答を整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項と回答を整理し、理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく話して伝えようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where, when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について、ベシー・コールマンへのインタビュー形式で紹介するために，聞いたり読んだりしたことを活用しながら、情報やインタビューの質問事項を整理し、想定されるベシー・コールマンの回答を理由や根拠とともに論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。	定期考査 ライティング課題 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度